

小2

国語

読解

こたえ

なまえ _____

読解 ツバメの子そだて

_____ がつ _____ にち

つぎの ぶん 文しょうを よ 読んで、 もんだいに こたえましょう。

- ① ツバメは、どこに すを 作りますか。 イ
- ア 木の上 イ 人の家のき下 ウ 土の中
- ② ツバメは、すを 作るのに 何を はこびますか。ぬき出しましょう。(7字)
- どろとかれ草
- ③ たまごは、どれくらいで かえりますか。 イ
- ア 二日ほど イ 一しゅうかんほど ウ 二か月ほど
- ④ ひなは、すから とび立った あと、秋には どう しますか。
- 親と南の国へ帰る

春^{はる}に なると、ツバメが 南^{みなみ}の 国^{くに}から 日本^{にほん}へ やって来^きます。ツバメは、人^{ひと}の 家^{いえ}の のき下^{した}に すを 作^{つく}ります。

すは、どろと かれ草^{くさ}を 口^{くち}で はこんで、 少^{すこ}しずつ 作^{つく}ります。で き上^あがった すの 中^{なか}に、ツバメは 四^{よつ}つから 六^{むつ}つの たまごを うみます。

たまごは、二^にしゅうかんほどで かえります。親^{おや}の ツバメは、一^{いち}日に 何^{なん}百^{ひゃく}回^{かい}も 虫^{むし}を とつて きて、ひなに あたえます。

ひなは、三^{さん}しゅうかんほどで、すから とび立^たちます。そして、秋^{あき}に は、親^{おや}と いっしょに 南^{みなみ}の 国^{くに}へ 帰^{かえ}って いきます。

